

令和8年3月  
人吉市議会定例会

# 施政方針

2月24日に開会した令和8年3月市議会で、松岡市長が述べた施政方針の主な内容をお知らせします。施政方針とは、市政運営に対する市長の考えや主要な施策を明らかにするものです。  
※広報ひとよし掲載用に表現を変更しています。

**令** 和7年度は、被災者の皆さまの生活を支えてきた地域支え合いセンターがその役割を終了したとともに、新たな企業の立地、天狗橋の完成、S L人吉の動態展示など、未来を明るく照らす話題が相次ぎました。これらの出来事は長い復興の歩みを経て、本市が次の発展段階へと歩み始めたことを示す、大変意義深いものです。

これまで市民の皆さまと力を合わせ、多くの困難を乗り越えてきた経験は決してマイナスではなく、人吉の底力と絆の強さが宿る貴重な財産となりました。その中で培われた支え合いの力を原動力に、市民の健康づくりや福祉の充実、観光や地域経済の振興をはじめ、暮らしに直結するさまざまな施策を強化し、社会全体の大きな変化にも正面から向き合っていきます。

全国的に人口減少や少子高齢化が進む中で、本市もその例外ではありません。デジタル化などの新しい手法も柔軟に取り入れながら、市民の暮らしの質を損なうことなく一人一人の幸福と地域の活力をしっかりと支える行政経営を進めることが重要です。また、消防団や町内会などの地域組織、学校や行政のあり方についても、市民の皆さまと丁寧に対話を重ね、地域の現状に合った形を共に考えていくことも、これからの時代に欠かせません。

こうした取り組みを重ねる中でも特に大切にしたいのが、将来の人吉を支える子どもたちの育ちを支えること。子どもたちが健やかに育ち、社会に出てからもたくましく生きていけるよう、教育と子育て支援に継続的に投資を行っていきます。復興の中で培った絆と挑戦の精神を次の時代へとつなぎながら、あらゆる分野で改善と変革を重ね、誰もが前を向いて生き生きと暮らせるまちを築いていきます。

施政方針の全文は市ホームページからご覧いただけます。



▲市ホームページ

## 学校給食費の完全無償化

令和8年度から小・中学校の学校給食費の完全無償化を実施します。国・県の支援（小学校児童1人当たり月額5,200円）を活用し、中学校分も含め市が一体的に取り組みます。



### お米をプレゼントし妊婦さんを応援

マタニティ応援プロジェクトに参加申し込みした妊婦さんに、出産予定月まで人吉球磨産の「金芽米」を届け、健康づくりを応援して元気な赤ちゃんを安心して産める環境を整えていきます。



### 物価高騰に対しさまざま分野で支援

市民生活、経済支援策として、地域公共交通やLPガス使用世帯などへ支援。福祉・子育て分野では、障がい者・介護施設や保育所などへ支援。医療機関や農家への支援にも取り組みます。



## 子どもの医療環境の整備

全ての子どもが安心して受診できる環境を整えるため、子ども医療費窓口完全無料化の令和8年度中の実現を目指します。子育て世帯の負担軽減と、次代を担う子どもの健やかな成長を支えます。



### 聴覚障がい者の情報取得環境の改善

災害時に福祉避難所で安心して避難生活が送れるよう、文字などで緊急情報を受信できる聴覚障がい者用情報受信装置「アイ・ドラゴン4」を導入。平常時は市役所1階市民コーナーに設置します。



### カルチャーパレスの建て替えに向けた検討

老朽化が進むカルチャーパレスは建て替えを行う必要性を確認。令和9年度に策定する第7次人吉市総合計画で建て替え方針の位置づけを検討します。それまでは、ソフト面の充実に取り組みます。



## 子どもの居場所づくりの推進

さまざまな課題を抱える子どもや保護者が気軽に立ち寄れる場所を充実させるため、食事や体験などを提供して居場所づくりを推進する社会福祉法人グリーンコープの取り組みを支援します。



### 小中学生の学力向上対策の強化

中学校への放課後学習室の設置や「熊本の学び（県教育委員会の研究指定）」の理念の下、子どもを学びの主体とした授業の充実で、市内全小・中学校の学力が県平均を上回ることを目指します。



### 道路維持管理体制の強化

本市が管理する道路や河川で条件を満たす危険木の伐採に対して補助を行う制度を創設。現行の道路草刈り作業報奨金の単価引き上げなども行い、道路維持管理体制の充実を図ります。

